

全日病発 第 188 号  
平成 30 年 8 月 24 日

会 員 各 位

公益社団法人 全日本病院協会  
会 長 猪口 雄二  
医 療 従 事 者 委 員 会  
委 員 長 井上健一郎

### 平成 30 年度第 14 回看護部門長研修コース 開催のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、当協会医療従事者委員会では、平成 17 年度より会員病院の看護部門長を対象にした看護部門長研修コースを行っており、今年度も引き続き第 14 回目となる研修を開催する運びとなりました。

本研修は、看護部門長の「経営革新・実践力強化」を目的として、経営感覚、イノベーション、実践力の 3 つの狙いを軸に講義・演習等を行ない、原則全 3 単位（9 日間）の出席及び課題の提出（医療従事者委員会にて審査）の条件を満たした方を「看護管理士」として認定しております。

詳細につきましては同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、平成 30 年 10 月 1 日（月）までに F A X にて参加申込書をご送付ください。

今年度も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

#### お問合せ先

公益社団法人全日本病院協会 事務局 上田・向井 (<http://www.ajha.or.jp/>)

〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7 階

TEL/03-5283-7441 受付時間/平日 9:30~17:30 (土日祝を除く) FAX/03-5283-7444

## 第14回看護部門長研修コース 参加のお勧め (看護部門長の「経営革新・実践力強化」)

公益社団法人 全日本病院協会  
会長 猪口雄二

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、今回の平成30年度診療報酬・介護報酬の同時改定では団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、「地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進」「新しいニーズにも対応でき、安心・安全で納得できる質の高い医療の実現・充実」「医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進」「効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上」の4つの基本方針に基づいて改定が行われました。その中で大きな変化の一つとして、これまでの入院基本料の評価体系が再編・統合されるなど、診療報酬改定の影響は大きく、医療機関の置かれている経営環境は益々厳しくなってきております。

このような中で、医療の質を向上させながら健全な病院経営を継続するためには、病院組織内で最大の職員数を擁する看護部門のマネジメントは大変重要であり、それを率いる看護部門長の役割はますます大きくなってきています。

特に、医療制度改革や病院の経営的側面の理解、さらには部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力など、管理者としての役割を果たすために必要な知識や能力の習得が求められています。

当協会では上記の認識を踏まえ、看護部門長の経営革新・実践力強化を図ることを目的に、平成17年度より看護部門長研修コースを実施してまいりましたが、様々な状況の変化により、旧来の知識だけではなく、新しい情報や知識を取り入れ続けることが必要とされているという認識のもと、また近年、多くの同コース修了者の方々から、自身の資質の維持・向上を図るために認定・更新制度創設の要望が上がっていることもあり、平成27年度より3単位9日間の研修とし、「看護管理士」認定と5年間の更新制度を導入いたしました。

本研修は、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを継続的に更新しており、より実践的な能力を身につけることができるよう内容を充実させています。

会員病院におかれましては理事長・院長のご理解のもと、看護部門長の積極的なご参加について、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

 **公益社団法人 全日本病院協会**

全日本病院協会 医療従事者委員会



## 第14回 (平成30年度) 看護部門長研修コース (看護管理士認定) 受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

### 受講要件

- 受講者は現在看護部門長またはそれに準ずる者であること。
- 受講者は管理者が当研修会の受講を認めた者であること。

- 開催日程 ※全単位2泊3日研修  
第1単位 平成30年10月12～14日(金～日)  
第2単位 平成30年12月7～9日(金～日)  
第3単位 平成31年1月25～27日(金～日)
- 開講時間/各単位1日目13:00から
- 受講料金/全3単位9日間 会員 220,000円(税込金額 237,600円)  
非会員 320,000円(税込金額 345,600円)  
(テキスト代、全単位宿泊費、懇親会費、昼食代含む)

- 看護管理士認定について  
本研修では、以下の要件を満たした方を看護管理士として認定いたします。
  - 原則全3単位(9日間)の出席
  - 修了後、課題の提出(医療従事者委員会にて審査)
- 受講定員/48名
- 申込締切/平成30年10月1日(月)  
※定員に達し次第受付を終了させていただいております。

- 会場/  
研修会場  
全日本病院協会 大会議室  
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7階 TEL: 03-5283-7441  
【アクセス】
  - ・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
  - ・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
  - ・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
- 宿泊施設  
東急ステイ水道橋(予定)  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-1-12 TEL: 03-3293-0109  
【アクセス】
  - ・JR総武線「水道橋」駅 東口より徒歩3分
  - ・都営三田線「水道橋」駅 A1出口より徒歩4分
  - ・都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A5出口より徒歩8分

※宿泊につきましては、全単位事務局手配

# Program

●講師・講義内容は変更になる場合があります。



## 目的は看護部門長の「経営革新・実践力強化」



### 1.経営感覚 2.イノベーション 3.実践力



病院・医療経営を取り巻く環境が更に厳しさを増している中、看護部門長は、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画し、医療の質を向上させ医療収益の拡大に貢献していくことが求められています。医療の現場で何が起きているのか、社会は医療・看護に何を期待しているのか、患者及び職員の満足度を向上させるために何をしていくべきか。

本研修では、自身の価値観の視点を見つめ直し、自己課題と向き合い、経営革新・実践力の強化を図る事を目的として開講いたします。

#### 第1単位 10月12日(金)、13日(土)、14日(日)

【第1日目】平成30年10月12日(金) 13:00~18:00(19:30)

- 1.看護部門長研修ガイダンス……………講師/医療従事者委員会委員 齊藤 靖枝
- 2.自己紹介
- 3.これからの看護管理……………講師/医療従事者委員会委員 高橋 陽子
- 4.懇親会

【第2日目】平成30年10月13日(土) 9:00~18:00

- 5.病院経営環境……………講師/医療従事者委員会特別委員 池上 直己
- 6.セルフチェック「V-CAT」
- 7.課題検討……………講師/医療従事者委員会特別委員 萩原 正英

【第3日目】平成30年10月14日(日) 9:00~14:30

- 8.課題検討……………講師/医療従事者委員会特別委員 萩原 正英

#### 第2単位 12月7日(金)、8日(土)、9日(日)

【第1日目】平成30年12月7日(金) 13:00(10:00)~18:00

- 1.グループ討議……………講師/医療従事者委員会委員 齊藤 靖枝
- 2.財務会計・管理会計……………講師/三友堂病院 事務部長 大峽 雅男
  - ・財務会計 ①財務諸表 ②貸借対照表 ③損益計算書 ④財務分析
  - ・管理会計 ①損益分岐点 ②原価管理・低減 ③部門別収支計算

【第2日目】平成30年12月8日(土) 9:00~18:30

- 3.課題検討……………講師/医療従事者委員会特別委員 萩原 正英

【第3日目】平成30年12月9日(日) 9:00~14:30

- 4.V-CATフィードバック……………講師/経営コンサルタント 田中 信
- 5.ヒューマンスキル
  - ・リーダーシップ ・モチベーション ・コミュニケーション ・コーチング

#### 第3単位 1月25日(金)、26日(土)、27日(日)

【第1日目】平成31年1月25日(金) 13:00(10:00)~18:20

- 1.倫理……………講師/オフィスKATSUHARA代表 勝原裕美子
- 2.ストレスマネジメント……………講師/上尾中央総合病院看護部科長 鎌田 博司
  - ・ストレス対処能力を高めるメンタルヘルスケア

【第2日目】平成31年1月26日(土) 9:00~18:30

- 3.選ばれる病院になるために……………講師/医療法人清和会長田病院事務部部长代行 池田 聖徳
- 4.課題検討……………講師/医療従事者委員会特別委員 萩原 正英

【第3日目】平成31年1月27日(日) 9:00~14:30

- 5.グループ別プレゼン……………講師/医療従事者委員会特別委員 萩原 正英
- 6.閉講式・懇親会(昼食)

第13回(平成29年度)受講者の声



とくなが病院  
金山 文子

『やったー！感あります』

第13回看護部門長研修受講を終了し、課題を解決していくため、行きつ戻りつしながらも諸先生方のお力添えをいただきながら、グループメンバーでプレゼンまで持っていくことができたことは達成感があります。もちろんこれからが勝負ですが。

私がつくなが病院の看護部長をお引き受けして一年半が過ぎ、その間、様々な取り組みをしてまいりました。「いままでやってきたことを全面的に否定される」という意見もあり、やらされ感を拭い去ることができない状況でした。「やるべきことはやること。結果は後からついてくる」新しいスタッフも入職し、少しずつ変化は見えてきています。もうひと押しかひと引き？か。私自身のモチベーションを保つため、また課題を明確にするためにこの研修に参加いたしました。講義で学んだことまた、私たちグループ課題だけではなく、他のグループの課題のプレゼンを聞くことができ、新たな意欲が出てきております「よしやってやる」今そんな気持ちです。

講師の先生方、全日病のスタッフの方々、特にグループの皆さま、受講生の皆さまありがとうございました。



一般財団法人神奈川警友会  
けいゆう病院  
御船 のり子

『新しい出会いに感謝』

今回の研修は、自己啓発のために参加しました。3単位9日間コースで「看護管理士認定が取得できる」魅力的な看護管理研修と感じる反面、短期間の研修ですから覚悟をして取り組みました。

萩原講師の講義は、難しく感じましたが、2単位目を終えた頃よりごたえを感じるようになりました。個人課題で展開した「A課題基本設計～D課題展望・計画」の考え方をこれからも活用していきます。全てにおいて凝縮された講義内容が魅力的でした。

私のグループは、個性豊かでポジティブメンバーの集まりでほんとに楽しかったです。志が同じ方と出会う学び多き時間を過ごせました。

マネジャーとしての知識の習得と人事管理、客観的視点に基づいた現状の把握と課題への取り組み、診療報酬改定変更に伴う今後の方策などに役立てることが出来ます。

研修を受講するにあたり各講師、関係職員、研修参加者の皆様に深く感謝いたします。

「また、逢いたいですね。横浜にいらしたら是非!」



医療法人社団玲瓏会  
金町中央病院  
松本 早苗

『「気づき」がいっぱい！全国に仲間もできました。』

看護管理士認定に魅力を感じ、第13回の看護部門長研修コースに参加しましたが期待以上の研修でした。

看護現場の変革やヒューマンスキル、ストレスマネジメントといった現場で即実践できる内容から、財務会計、課題解決手法など幅広いですが、短時間でわかりやすくポイントを学べるように工夫されており、自身の振りができ、多くの気づきと使える知識を得ました。

グループ発表や個人プレゼンに向けて、課題解決のプロセスや実現可能な目標の設定、資料作りなどに苦勞する場面もありましたが、講師にアドバイスをいただきながら、皆で励まし合い協力して発表にこぎつける事ができました。苦勞の甲斐あって、終了後には大きな達成感を味わう事ができました。

研修の後は、懇親会で飲み、食べ、語り、全国に心強く頼もしい仲間が沢山できた事も、この研修に参加した大きな収穫であり、私の財産になりました。

今後もこのネットワークを生かし継続的な学びに繋がる情報交換をしていきたいと思います。

次回からは師長たちも順番にこの研修を受講させていただく予定です。

よろしく願いいたします。



医療法人深川病院  
上野 博美

『看護部門長研修に参加して』

日々、業務している中で様々な課題に直面します。管理者としての問題解決能力を身につけ、今後の看護師長として自信をもって行動したくこの研修に参加させていただきました。

本研修では「財務・管理会計、看護管理、ヒューマンスキル、ストレスマネジメント、課題検討」など管理に必要なことを多く学び、師長職としての自信へと結びつけることができました。課題検討ではグループ内での課題体系等のまとめ、計画、プレゼンするという作業を行う中で、個人課題も含め、悩むこともありましたが、皆さんに助けられ、他施設の様々な情報やアイデアを頂いたことで多くの気づきを得ることができました。今回学んだことを実践し病院革新、実践力の強化を図れるよう努力していきたいと思います。

講師の先生方、全日病事務局の皆様、そして受講生の皆様、深く感謝いたします。本当にありがとうございました。



医療法人三野田中病院  
丹田 哲也

『看護部門長研修を受講して』

上司の勧めで重い腰を上げ参加しました。不安がいっぱいでしたが、いざ研修が始まるとマネジメント力強化の為の講義や課題検討の講義にてグループ内で決めたテーマに対して問題解決に向けてみんなで学び議論し助け合いワークシートが形となったときの達成感を味わうことが出来ました。V-CAT検査では今の自分を客観的に見つめ直し、中だるみしている自分に喝を入れるとてもいい機会となりました。

全体としては、医療改革の動向や財務会計・管理会計など多岐にわたり管理者としての役割を果たすために必要な知識を学ぶことが出来ました。終わってみればあっという間でしたが、とても有意義で楽しい研修でした。講師の先生方、全日病のスタッフの皆様、受講生の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成30年度第14回看護部門長研修コース  
受講申込書

		記入日		平成 年 月 日		
受講者氏名	ふりがな			年齢	印	
E-mailアドレス (個人)						
役職名	左記役職での 経験年数		現在の病院での 勤務年数		他の病院も合わせた勤 務年数	
	年 ヶ月		年 ヶ月		年 ヶ月	
病院名				会員	□会員 □非会員	
病院所在地	〒 -					
TEL			FAX			
ホームページURL						
経営主体 (法人名)						
種別	一般 ( )床	療養 ( )床	精神 ( )床	感染 ( )床	結核 ( )床	合計 ( )床
理事長名				院長名		
応募理由 (いずれかに○)	1. 理事長・院長より勧められて 3. 他の人に勧められて(推薦者 )			2. 自身で理事長・院長へ提案 4. その他( )		
宿泊部屋の希望	<input type="checkbox"/> 禁煙室 <input type="checkbox"/> 喫煙室 <input type="checkbox"/> どちらでもよい ※希望に添えない場合もございますのでご了承ください。					

<応募要項>

1. 受講要件

同封のパンフレットをご参照下さい。

2. 開催日程

第1単位/平成30年10月12～14日(金～日)

第2単位/平成30年12月7～9日(金～日)

第3単位/平成31年1月25～27日(金～日)

3. お申し込み方法

①本申込書に必要事項をご記入の上、「承諾書及び誓約書」と一緒にFAXにて事務局までお送り下さい。

②申込書受理後、「確認書(受講料お振込みのご案内)」をFAXにて送信致しますので、内容をご確認のうえ  
受講料を平成30年10月1日(月)までにお振込下さい。

平成30年10月1日(月)以降に参加をキャンセルされた場合、受講料は全額返金できかねますのでご了承ください。

申込書をFAX送信後7日たっても確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。

③おつて、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」をご郵送いたしますので、  
必要事項をご記入の上ご返送下さい。

4. お申し込み締切日

平成30年10月1日(月) ※定員に達し次第、受付を終了させていただいております。

5. 病院情報及び調査票情報の利用目的

①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは  
機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。

※上記に基づき、別紙の「承諾書及び誓約書」をご捺印の上、本申込みと一緒にFAXにてお送りください。

②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に  
利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはございません。

6. 研修会場及び宿泊施設

研修会場

全日本病院協会 大会議室

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル7階 TEL:03-5283-7441

【アクセス】

・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分

・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分

・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分

宿泊施設 ※今年度は全単位宿泊付きとなります。

東急ステイ水道橋(予定)

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-1-12 TEL:03-3293-0109

※宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。

【アクセス】

・JR総武線「水道橋」駅 東口より徒歩3分

・都営三田線「水道橋」駅 A1出口より徒歩4分

・都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A5出口より徒歩8分

7. お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人全日本病院協会 事務局 看護部門長研修コース担当(上田・向井)

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F

TEL03-5283-7441(受付時間:土日祝を除く9:30～17:30) FAX03-5283-7444

## 承 諾 書

公益社団法人全日本病院協会が主催する「第14回看護部門長研修コース」において、研修会の目的の範囲内において、当施設から受講する者が、当施設の院内データを使用することを承諾いたします。

平成30年\_\_月\_\_日

施設名：\_\_\_\_\_

代表者氏名：\_\_\_\_\_ 印

---

## 誓 約 書

私は、公益社団法人全日本病院協会（以下、全日病）が主催する「第14回看護部門長研修コース」において知り得た他施設の情報を、当研修会の目的以外で使用しないことを誓約いたします。

平成30年\_\_月\_\_日

施設名：\_\_\_\_\_

受講者氏名：\_\_\_\_\_ 印

---

上記承諾書及び誓約書にご署名、捺印いただき、受講申込書と一緒にFAXにてお送りください。

※1 承諾書につきましては代表者氏名及び代表者印を捺印ください。

※2 誓約書につきましては受講者氏名及び受講者の認印を捺印ください。

# 看護部門長へのご案内

## 第14回（平成30年度） 看護部門長研修コース （看護管理士認定）

経営革新



本年度で第14回を迎える看護部門長研修は、全3単位を通し、看護部門長自身の価値観の視点を見つめ直し、自己課題と向き合い、「経営革新・実践力の強化」を目的としたコースです。是非、ご参加下さい！！

### 【開催概要】

- 開講期間／平成30年10月～平成31年1月  
全3単位、各単位3日間、1日目13時～
- 受講料金／全日本病院協会 会員施設職員 1ヵ年・全3単位 220,000円（税込：237,600円）  
全日本病院協会 非会員施設職員 1ヵ年・全3単位 320,000円（税込：345,600円）  
※全単位の宿泊費及び一部の食事代を含みます。
- 病院管理士認定について／  
本研修では、以下の要件を満たした方を看護管理士として認定いたしております。
  - 原則全3単位（9日間）を出席すること。
  - 修了後に課題を提出すること（当協会医療従事者委員会にて審査）。
- 受講定員／48名
- 研修会場及び宿泊施設  
研修会場：全日本病院協会 大会議室  
宿泊施設：東急ステイ水道橋（予定）
- 申込締切／平成30年10月1日（月）  
※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。  
その他プログラム等の詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。

経営革新 実践力の強化



### 【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人 全日本病院協会事務局

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

